

## 令和5年度「小学生による身近な生き物調査」実施要領

## 1 調査目的

市内に生息する身近な生き物の生息状況調査を実施することで、子どもたちが身近な生き物の状況を把握するとともに、生き物の生息環境を守り育てていくことの大切さを学習する機会とします。

2 調査期間 令和5年9月1日（金）～9月29日（金）

3 調査員 市立小学校 全6年生児童

4 調査対象 サギ科の鳥類

（コサギ・チュウサギ・ダイサギ・アマサギ・アオサギ・ゴイサギ）

【選定理由】 川や池などの水辺における生態系ピラミッドの上位に位置する生物で、サギが多数生息する場所は、餌生物も豊富に生息しています。平成20年度から5年毎に調査をしています。

5 調査場所 自宅周辺の河川、水路、ため池などの水辺（各校区内での発見に限ります）

（注1） この調査のために危険な場所等を調査する必要はありません。

（注2） 自宅周辺以外で調査を行う場合は、保護者に同伴頂くよう注意喚起をお願いします。

## 6 調査手順

	担当	実施内容
1	環境政策室	・各小学校へ実施要領と参考資料を配布
2	6年生担任の先生	・調査内容を6年生の児童に周知、参考資料の配布
3	6年生児童 （9月1日～9月29日）	・調査期間内に校区内でサギ科の鳥類を調査
4	6年生担任の先生 （10月20日提出締切）	・校区内でサギを発見した児童数の集計 ・調査票を環境政策室へ提出
5	環境政策室	・調査対象の校区ごとの分布地図等を作成 ・各学校に調査結果を配付 ・調査結果をホームページに掲載

## 7 兵庫県電子申請共同運営システム

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1687926970057>



8 問合せ先 姫路市環境政策室 計画啓発担当

電話 079-221-2468